

対応インクタンク

キヤノン BCI-320PGBK 321BK 321C 321M 321Y 321GY

対応プリンタ

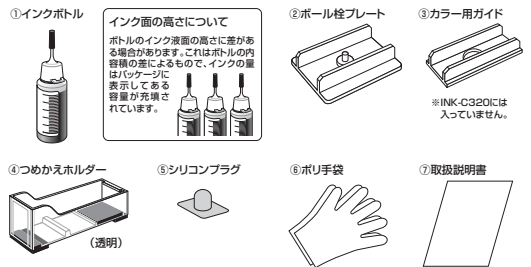
PIXUS MP990 MP980 MP640 MP630 MP620 MP560 MP550 MP540

MX870※1 MX860※1 iP4700 iP4600 iP3600

※上記は、対象カラープリンタに対応する全てのプリンタです。各インクの対応プリンタはパッケージをご覧ください。

※1 下記注意事項をお読みください。

セット内容 (数量はパッケージをご覧ください。)



※つめかえ工具は専用品です。
本製品をお使いいただく時は、他のキヤノン対応つめかえ工具(ドリルやプラグなど)は使用できません。
必ず上記の工具を使用してください。本製品以外では工具の種類が異なりますので、不完全なつめかえとなり、プリンタに損傷を与える恐れがあります。

インク成分

・ブラック(顔料)・・・[黒墨水]50～60%・[グリコール]20～30%・[その他顔料]10～30%
・ブラック・・・[黒墨水]70～80%・[グリコール・インプロピルアルコールなど]1～10%・[染料]1～15%
・シアン・・・[黒墨水]70～80%・[グリコール・インプロピルアルコールなど]1～10%・[染料]1～15%
・マゼンタ・・・[黒墨水]60～70%・[グリコール・インプロピルアルコールなど]1～15%・[染料]15～25%
・イエロー・・・[黒墨水]70～80%・[グリコール・インプロピルアルコールなど]1～10%・[染料]1～15%
・グレー・・・[黒墨水]70～80%・[グリコール・インプロピルアルコールなど]1～10%・[染料]1～10%

つめかえの前に必ずお読みください

つめかえインクでプリンタを使用される時の注意事項

**インクの残量表示
(手順⑦を参照)**

インクタンクの特性上、下記ようになります。

- ①インクの残量は表示されません。
- ②インクランプ(赤)の点滅は同じように点滅となり、点灯とはなりません。
- ③残量表示の(x)や(i)マークが表示された場合は、同じように表示され、マークは消えません。

※インクをつめかえインクタンクやそれを使用したプリンタは、メーカーによっては不正改造にあたりみなされる場合があります。使用中にトラブルが発生した時、不明点、ご質問、ご相談は必ず弊社にご連絡ください。
※インクタンクのコンタクト面を汚したり、触れたりしないようにしてください。

**残量の確認
2回目以降のつめかえのタイミング**

つめかえたインクは残量が表示されなくなると外部から分かりませんので、インクタンクをプリンタから取出して、実際のインク液面量を見て下さい。インクが底をつつて空になる前に、2回目以降のつめかえを行って下さい。

**インク残量検知機能の無効操作
(手順⑧を参照)**

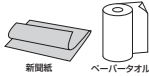
残量や残量検知のエラーでプリンタが一時停止した時に、本書(取扱説明書)に従い操作を行って下さい。
※事前の設定や操作はできません。一時停止となった時に行ってください。

**(※1)MX870 MX860
ファックス機能付き複合機の受信印刷について**

残量が表示されなくなるため、一般的に自動印刷が行われなくなります。[「受信受領」]となりますので、手動でメモリーから印刷して下さい。(手動印刷方法はプリンタ本体の取扱説明書を参照して下さい)

準 備

つめかえの時にインクがこぼれて周辺が汚れることがあります。あらかじめ新聞紙やペーパータオルを用意し、その上で作業してください。



使用するインクタンク

純正インクタンクにつめかえてください。以下のものは対応していませんので、使用しないでください。
■再生品インクタンク
■互換品インクタンク
■他社つめかえインク使用品

つめかえ回数 (推奨回数) 回数

つめかえによるインクタンク再使用は3～4回までが適当です。それ以上のつめかえはインク供給に不具合を生じ、正常な印刷ができなくなる場合があります。

つめかえ作業

本書に記載されていること以外では行わないでください。印刷不良や恐れぬ事故の原因となる場合があります。

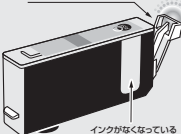
① つめかえのタイミング (インクタンクに初めてつめかえする)

初めてインクタンクにつめかえをするタイミングは、パソコンや液晶モニターに「インク切れ(x)」のマークが表示され、インクタンクのインクランプ(赤色)が点滅し、実際にインクが無くなった時に行ってください。

※インク残量表示が「(x)」が少なくなっています「(i)」の場合でもつめかえられますが、印刷を繰り返すと(x)とになります。また、インクの残量が多いとインクが漏れて作業が出来ない場合があります。

[インクタンクの状態]

インクタンク(赤)が点滅している



[パソコンモニター]の表示



[液晶モニター]の表示

下記のインクがなくなった可能性があります
インクの変更をお勧めします

U041

現在のインク残量

OK 戻る

Bk M Y Ck

インクタンク

○注意事項

- ①つめかえをする前に、必ず取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。不完全なつめかえや説明内容と違った使い方をすると、インク漏れとなりプリンタに損傷を与える場合があります。
- ②他社製つめかえインクと混合・併用、再生・互換品のインクタンクにつめかえて使用すると、印刷不良やインクタンク不具合となる恐れがあり、これらの原因でトラブルとなった場合はユーザーサポート及びいかなる責任も負いません。
- ③BCI-320PGBK、BCI-321シリーズのICチップ付インクタンクは、インクをつめかえてもICチップエラーなどが発生した場合は使用ができなくなります。つめかえたこととインクタンクのICチップエラーは関連がありませんので、製品補償などの責はご容赦くださるようお願いいたします。

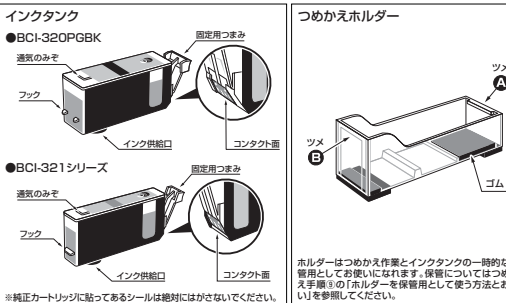
●使用上の注意と保管について

- 本製品のインクは身体や衣類に付着するとすぐに消えません。ご使用に際しては、不用意にインクボトルを強く握ったり、逆さまに持ちたらないようにしてください。インクが噴き出したり、こぼれ落ちたりします。
- 子供の手の届く所に置かないでください。
- 飲みこむことはできません。誤って飲んでしまった場合には、医師の診断を受けてください。
- 目や口に入ってしまった場合には、すぐに水で洗い流してください。
- インクは開封後1年以内にご使用ください。
- つめかえた後の残ったインクは、ゴムキャップをしっかりと、直射日光や高温多湿の場所を避け、涼しい所で保管してください。インクの漏れを防ぐためにインクボトルは立てて保管してください。

●製品について

- 本製品のインクは弊社製インクを使用しており、純正インクの印刷色合いとは差異が生じる場合があります。
- 本製品はキヤノン(株)とは無関係で、承認を受けたものではありません。
- 製品上の原因による品質不具合が認められた場合は、同数の新しい製品と取替いたします。それ以外の責はご容赦くださるようお願いいたします。

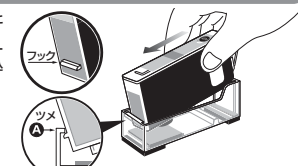
各部の名称



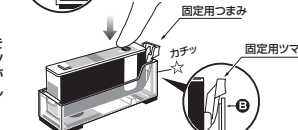
つめかえの手順

① インクタンクをつめかえホルダーに固定する

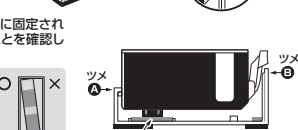
- 1.インクタンクの図で示すところにフックがあります。フックをつめかえホルダー(④)のツメAの下に差し込む様にいれます。



- 2.インクタンクの●部分を押し、固定用つまみでツメBに「カチッ」という音がするまで押し込んで固定してください。



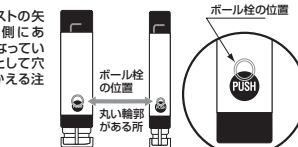
- 3.インクタンクがA-Bのツメに固定されて、ホルダーが外れないことを確認してください。



△注意
カラーインクタンクは斜めに固定されないようにしてください。

② インクタンクのボール栓を落とし、インク注入口をあける

- 1.ボール栓の位置は、イラストの矢印で示す丸い輪郭の内側にあり、「PUSH」マークと重なっています。ボール栓の中に落ちて穴をあけて、インクをつめかえる注入口とします。



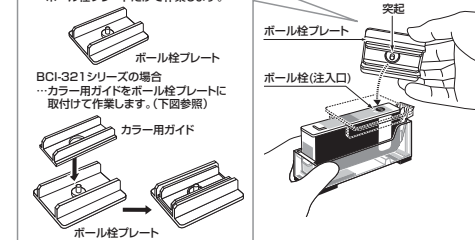
- 2.カッターでボール栓のある丸い輪郭の中に線状の切れ目を入れてください。(ファルムラベルの張力抵抗を破ります)



※インクタンクのラベルは、はがさないでください。
※ボール栓部分を丸く切り取らないでください。

- 3.ボール栓プレートの突起をボール栓の位置に合わせて、インクタンクにセットしてください。

※ボール栓プレートについて
BCI-320PGBKの場合
・・・ボール栓プレートだけで作業します。



- 4.立った状態で、手のひらの手首に近いところでボール栓プレートを押し当てます。片方の手を押し当てている手の上に添えます。体重を瞬間的にかけてボール栓プレートを押し、ボール栓の中に落とします。



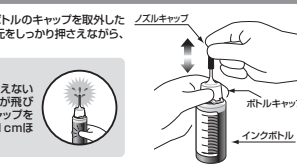
※ボール栓はインクタンクの中に残りますが、インクの流れなどに支障はありません。

△注意
作業でインクタンクが傾き、インク供給口とつめかえホルダーの漏れ防止ゴムの密着が壊れることがあります。この状態ではインクつめかえ時に、インクが漏れる恐れがありますので、インクタンクを垂直に直して密着を確認してください。



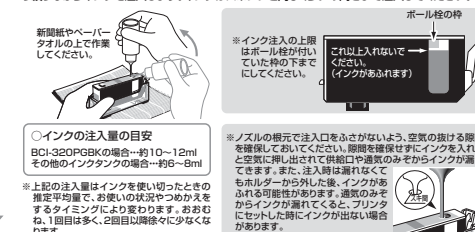
③ インクボトルのゴムキャップを外す

手袋(⑧)を着用します。インクボトルのキャップを外した後に、指でつまみ、押しつぶしてインクが飛び出さないようにしてください。押しつぶす際は、指の先から1cmほど差し込んでください。



④ インクを注入する

インクボトルのノズルを水平より上に持ち、ボール栓落とし治具で開けた注入口にノズルの先端を合わせます。そのままインクボトルを垂直になるように起こして差し込みます。ボトルをゆっくり振りながらインクを注入します。インクはスポンジと同じくらいの高さまで注入してください。



※インクの注入量の目安
BCI-320PGBKの場合・・・約10～12ml
その他のインクタンクの場合・・・約6～8ml

※上記の注入量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の上は、ボール栓が閉まっている状態で、注入時はボール栓が開いている状態にしてください。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

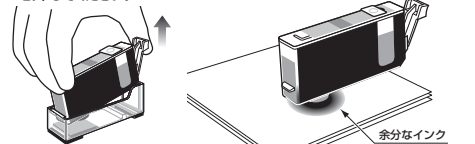
※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

※インク注入の量はインクを切ったときの指定平均量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより異なります。おおむね、1回目は多く、2回目以降徐々に少なくなります。

△注意
注入口にシリコンプラグがしっかりと差し込まれていないと、インクが供給口から流れ出して止まらない場合があります。しっかりとプラグを差し込んでください。

⑥ インクタンクをホルダーから外し、余分なインクを除去

インクタンクは固定用つまみを押しとホルダーから外れます。ペーパータオルなどの上に10～20秒置いて余分なインクを除去してください。その後、インク供給口からインクが出てこないことを確かめてからプリンタにセットしてください。



△注意
インクがこぼれた状態でインクタンクをプリンタに装着しないでください。

⑦ つめかえたインクタンクをプリンタにセットする

インクタンクをプリンタに取付けた時は以下の状態となります。
●インクタンクの赤ランプ、点滅している。



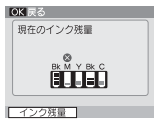
●パソコンの画面、(i)または(x)マークを表示。(IPシリーズ)

裏面へつづく⇒⇒⇒

7 つめかえたインクタンクをプリンタにセットする(続き)

●プリンタの液晶画面、(I)または(X)マークを表示。(MPシリーズ)

(インクタンクの特性上、インクが入ってもインク残量の記録が復元されないため、残量表示はつめかえ前と同じ表示となり、復帰されません。)このとき、プリンタのエラーランプ(オレンジ色)が消灯していれば印刷が可能な状態ですので、印字テストや印刷実行操作をしてください。



プリンタのエラーランプ(オレンジ色)が点滅(4回または13回)している、または液晶モニターにエラー番号(U041またはU130)が表示されている場合は、次の「印刷続行とインク残量検知機能無効の操作方法について」の手順で対処してください。エラーが解除され、印刷が可能となります。

※上記以外の点滅回数やエラー番号が表示され、インクランプ(赤色)が消えている場合は、他のエラーが予想されます。トラブルシューティングを参照してください。

MPシリーズ説明 MP990/MP980/MP640/MP630/MP620/MP560/MP540/MP500/MP470/MX860/MX860 基本的にプリンタ本体の液晶モニターの表示を見て、プリンタ本体のボタンを操作します。

1 つめかえたインクタンクをプリンタに取付ける

つめかえたインクタンクをプリンタに取付けても、赤ランプは点滅した状態となります。(インク残量検知機能は無効にするまでは、点滅状態が続きます。)

※インクタンクをプリンタに取付けた後、操作パネルのエラーランプが消えて、エラーメッセージが現れない場合は、印刷が可能です。印刷をしていてエラーメッセージが出たときに下記に記述の操作してください。

2 つめかえた後の印刷続行操作(U041表示)

つめかえたインクタンクをプリンタに取付けた後、操作パネルのエラーランプが点灯している、液晶モニター表示が①のインクがなくなった時と変わっている場合は、操作パネルのOKボタンを1回押して戻してください。エラーランプが消え、液晶モニターが②の表示となり印刷続行が可能となります。

この操作をして(X)マークが表示されたままとなりますが、OKボタンの操作によりエラーが解消されたので印刷が継続できます。

イラストはMP620-BCI-321Mの例

①

OKボタン1回押し エラーランプ点灯

②

エラーランプ消灯

印刷続行が可能な操作/パネルと液晶モニターの表示

U041

下記のインクがなくなった可能性があります インクの変更をお勧めします

OK 戻る

現在のインク残量

インク残量

3 インク残量検知機能エラーの表示(U130表示)

印刷続行が可能となった後にプリンタが停止し、液晶モニターに右のようなメッセージとエラーが表示され、操作パネルのエラーランプが点灯した状態となりました。次の④「インク残量検知機能は無効にする操作」を行ってください。

イラストはMP620-BCI-321Mの例

④

エラーランプ点灯

該当のインクタンクを表示

エラー番号(U130)を表示

U130

下記のインクの残量を正しく検知できません インクタンクを交換してください

4 インク残量検知機能は無効にする操作

- ① ストップボタンを5秒以上押し、続けてください。
- ② 自動的にエラーランプが消え、表示されたインクタンクのインク残量検知機能が無効となります。
- ③ 操作を行なったインクタンクの残量が表示されなくなります。

① ストップボタンを5秒以上押し、続ける

OK 戻る

現在のインク残量

インク残量

② エラーランプ消灯

③ 残量を表示しなくなる

8 印刷続行とインク残量検知機能の無効操作方法について

つめかえたインクタンクはその特性上、使用中にインク残量に関するエラー表示され停止します。

このエラーは、プリンタ本体のエラーランプ(オレンジ色)が点滅(4回または13回)している、液晶モニターにエラー番号(U041またはU130)が表示されて停止しますので、表のプリンタに対応した説明内容に従いボタン操作をすればエラーが解除され、印刷が可能となります。

MP990/MP980/MP640/MP630/MP620/MP560/MP550/MP540/MX870/MX860	MPシリーズ説明へ
IP4700/IP4600/IP3600	IPシリーズ説明へ

※操作はエラーが現れ、停止した時に行ってください。インクタンクを取付けてすぐに現れない場合もあります。

※印刷の続行操作をして残量表示の(I)や(X)のマークは消えませんが、印刷は可能となります。
※インク残量検知機能の無効操作のあとは残量表示されませんので、インクタンクのインク量に注意してください。
※インクタンクを新しいもの、または、別のものに交換すれば、そのインクタンクのインク残量が表示されます。

IPシリーズ説明 IP4700/IP4600/IP3600 基本的にプリンタのエラーランプの点滅回数に応じて、プリンタ本体のボタンを操作します。

1 つめかえたインクタンクをプリンタに取付ける

つめかえたインクタンクをプリンタに取付けても、赤ランプは点滅した状態となります。(インク残量検知機能は無効にするまでは、点滅状態が続きます。)

※インクタンクをプリンタに取付けた後、操作パネルのエラーランプが消えて、エラーメッセージが現れない場合は、印刷が可能です。印刷をしていてエラーメッセージが出たときに下記に記述の操作してください。

2 つめかえた後の印刷続行操作(エラーランプ4回点滅)

つめかえたインクタンクをプリンタに取付けた後、プリンタのエラーランプが4回点滅している、エラーメッセージの表示も変わっていない場合は、リセットボタンを1回押して戻してください。エラーランプが消え、パソコンの画面にはエラーメッセージが消え、ステータスモニターの表示のみとなり印刷続行が可能となります。

この操作をして(X)マークが表示されたままとなりますが、リセットボタンの操作によりエラーが解消されたので印刷が継続できます。

イラストはIP4600-BCI-321Mの例

リセットボタン1回押し

【エラーメッセージの表示】

エラーランプ4回点滅

【X】の表示

ステータスモニターの表示

エラーランプ消灯

印刷続行が可能な操作/パネルと液晶モニターの表示

3 インク残量検知機能エラーの表示(エラーランプ13回点滅)

印刷続行が可能となった後にプリンタが停止し、パソコンの画面に右のようなメッセージとエラーが表示され、操作パネルのエラーランプが13回点滅していました。次の④「インク残量検知機能は無効にする操作」を行ってください。

イラストはMP620-BCI-321Mの例

④

エラーランプ13回点滅

該当のインクタンクを表示

【エラーメッセージの表示】

ステータスモニターの表示

4 インク残量検知機能は無効にする操作

- ① リセットボタンを5秒以上押し、続けてください。
- ② 自動的にエラーランプが消え、表示されたインクタンクのインク残量検知機能が無効となります。
- ③ 操作を行なったインクタンクの残量が表示されなくなります。

① リセットボタンを5秒以上押し、続ける

OK 戻る

現在のインク残量

インク残量

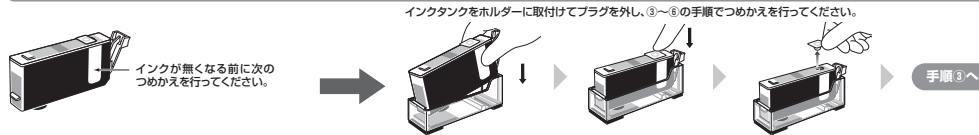
② エラーランプ消灯

③ 残量を表示しなくなる

9 クリーニングと印字テスト

インクタンクをプリンタに取付け、最初クリーニングを1回行いノズルチェックパターン印刷またはテスト印字をしてください。プリントがよくない場合はもう一度クリーニングとテストを行ってください。クリーニングとテスト方法はプリンタの取扱説明書を参照してください。

●2回目からは……



●つめかえが終わったら

- つめかえた後の残ったインクはキャップをしっかりと閉め、直射日光の当たるところ及び高温多湿の場所は避け涼しいところに立てて保管してください。
- ホルダーは付属したインクを水洗いして、水分をふき取ってからパッケージに入れて保管してください。

●ホルダーを保管用として使う方法とお願い

- 保管方法 インクタンクをホルダーに取付けます(手順①参照)。さらに空気の通路に接着テープを貼り付けて、インクタンクを密閉状態にして保管してください。
- お願い ※インク供給口全体がホルダーのゴムに密着していませんか。外れていたりするとインクの漏れや乾燥の原因となり、保管効果がなくなりますので注意してください。1. 再使用の保管用として使う場合は、インクタンクはホルダーをしても、長期間使用されていないと自然にインクの乾燥や供給口の目詰まりを起す場合があります。保管中は定期的(10日に1度程度)にインクタンクをおいになり、印刷ができるか確認することをお勧めします。

トラブルシューティングQ&A

クリーニングの繰り返しはつめかえたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかってしまいますので、下記の状態のインクタンクをつめかえをした場合はサポート対象外となりますので、お確かめのの上お使いください。

以下の状態のインクタンクをつめかえをした場合はサポート対象外となりますので、お確かめのの上お使いください。2. つめかえ回数で取扱説明に記載の推奨回数を超えて不具合となったもの、3. 他社つめかえインクや器具・道具を使用したあとのインクタンク、4. インクがなくなつて長い間放置(使用しない)で置かれて、つめかえ不能なインクタンク。

商品について	症状	確認事項	処置
	商品内容が記載と異なる。	パッケージの側面「セット内容」と確認して下さい。	「セット内容」と異なる場合は、購入された販売店まで連絡して下さい。
	インクボトルからインクが漏れている。	パッケージやボトルに損傷はありませんか。	損傷がない場合は、購入された販売店まで連絡して下さい。
	壊れているものがある。	パッケージやボトルに損傷はありませんか。	損傷がない場合は、購入された販売店まで連絡して下さい。
インクタンクのインクランプ(赤色)について	取付けたら点滅して点灯にならない。	つめかえ後は点灯となります。	インクタンクの特性上、インク残量の記録と表示は復元されないため、インクが入っていてもランプは点灯とならず点滅となります。プリンタのフタを開けて、プリンタのエラーランプ(オレンジ色)が点滅(点灯)していなければ印刷が可能です。オレンジランプが点滅(点灯)している場合は、印刷の続行やインク残量検知機能の無効操作をしてください。
つめかえ作業中	インクの漏れが止まらない。	他社のつめかえを先に行っていないですか。	他社のつめかえインクには対応していません。つめかえ方法や油漏れの形状が異なりますので、回復出来ない場合があります。印刷不良や思わぬ事故などの原因となります。必ず純正品からつめかえて、本書に記載されていること以外を行わないでください。
	注入中にインクが漏れてくる。	つめかえホルダーの取付け方を確認してください。	取付け方が不完全ではないですか。(手拭いした布で拭いていませんか)インク供給口全面がホルダーのゴムに密着していませんか。外れていたりするとインクの漏れや乾燥の原因となります。まっすぐカチッと音がするまで付け直してください。
	プラグを抜いた後にインクが漏れている。	他社のつめかえを先に行っていないですか。	プラグの差し込み方が悪く、回復出来ない場合があります。印刷不良や思わぬ事故などの原因となります。必ず本品の方法で付属品でつめかえてください。本書に記載されていること以外を行わないでください。
	プラグの差し込み方が不完全ではないでしょうか。	インクタンクをホルダーに付け、差し込み直してください。	プラグの差し込み方が不完全ではないでしょうか。回復出来ない場合があります。印刷不良や思わぬ事故などの原因となります。必ず本品の方法で付属品でつめかえてください。本書に記載されていること以外を行わないでください。
	上記以外の場合は、つめかえインクサポートセンターへ連絡をお願いします。(TEL0120-968-268)		余分なインクが残っているか入れ過ぎの可能性がります。インクタンクをペーパータオルなどの上に置き、インク漏れが止まってから使用してください。
印刷の時	つめかえた色のインクが出ない、印刷にかすれやスジが入る、または、途中で途切れる。	つめかえ回数で推奨回数を超えていませんか。	推奨回数は3~4回までです。つめかえ回数が多くなるとインクタンクのフィルタの中に空気の泡が多くなり、インクの流れが悪くなり、かすれや途切れやすくなります。新しいインクタンクへの変更をお勧めします。
	インクが漏れが止まらない。	インクの漏れはスプレーのインク供給過多となり印刷ができます。プラグの差し込み方が悪くて空気が入って漏れる、余分なインクが残っているか入れ過ぎの可能性がります。それぞれ確認と修正をしてください。	
	純正品以外のインクタンクを使用しています。	純正品以外のインクタンクには対応していません。これらの品へのつめかえはインク成分が違うため、インク漏れや印刷不良となる可能性があります。	
	他社のつめかえを先に行っていないですか。	他社のつめかえインクには対応していません。混合した場合、インク成分が違うためインク漏れや印刷不良となり、かすれや出なくなるおそれがあります。	
	色合いが変な気がする。	全般的にインクが出ているか確認してください。出ていないインクの色があると、色合いが変わります。上記の「インクが出ない」項目を確認してください。また、インクは弊社オリジナルインクを使用しており、同等の色合いとなるよう調整していますが、若干の色の差異が生じる場合があります。	
	他社のつめかえを先に行っていないですか。	他社のつめかえインクには対応していません。混合した場合は併用した場合、色が変わる恐れがあります。	
	上記以外の場合は、つめかえインクサポートセンターへ連絡をお願いします。(TEL0120-968-268)		
インクタンクエラーの表示	プリンタ本体のエラーランプが点滅(点灯)して、プリンタ液晶画面やパソコンモニターにインクタンクのエラーが表示される。	プリンタのエラーランプの点滅回数、または液晶画面のエラー番号を確認してください。	点滅回数(エラー番号)が⑦(U071)、⑧(U041)、⑨(U150)の場合は、該当するインクタンクのICチップエラーなどによる認識エラーです。プリンタの取扱説明書またはサポート情報をご参照して対応してください。インクをつめかえたこととは関係ありません。
その他のエラー表示	プリンタ本体のエラーランプが点滅(点灯)して、プリンタ液晶画面やパソコンモニターにエラーが表示される。	プリンタのエラーランプの点滅回数、または液晶画面のエラー番号を確認してください。	点滅回数(エラー表示)が⑩(黄・赤の表示)の場合は、クリーニングや印刷中に排出される異インク吸収材が満杯となる表示です。プリンタの取扱説明書またはサポート情報をご参照して対応してください。インクをつめかえたこととは関係ありません。

よくあるご質問

Q1 注入口をあげる(ボール栓)の位置がわからない、または、該当部分がない。	手順①②で再度確認して下さい。「キヤノン用」と表示された純正以外のインクタンク(再生品、互換品)を使用していないですか。	→手順①②
Q2 インクが入らない、インクを入れたのに漏れてくる。つめかえができない。	「キヤノン用」と表示された純正以外のインクタンク(再生品、互換品)が他社品のつめかえインクを使用していないですか。構造や方法が異なるため正常につめかえができない恐れがありますので、使用しないでください。	→手順⑦
Q3 インクを入れたのに、「残量表示」が表示されない、XやYのマークが出ている。	インクタンクの特性上、インクを入れた後も残量記録が復元されないためにこれらのマークは再表示されます。印刷は続行可能ですので、実行して下さい。	→手順⑦
Q4 インクを入れたのに、プリンタに取付けたら赤ランプが点滅して点灯にならない。	インクを入れた後もインクタンクの特性上、残量記録が復元されないため「点灯」に戻りません。同じように点滅が続きますが、印刷は続行可能です。	→手順⑦
Q5 「残量がない」とのエラーが表示されて、プリンタが停止した。(動かない)	手順⑧ MP/IP シリーズ説明の「②つめかえた後の印刷続行」のボタン操作を行い、エラーを解消して下さい。	→手順⑧
Q6 「残量が検知できない」とのエラーが表示されて、プリンタが停止した。(動かない)	手順⑧ MP/IP シリーズ説明の「③インク残量検知機能エラーの表示」と「④インク残量検知機能は無効操作にする」のボタン操作を行い、エラーを解消して下さい。	→手順⑧
Q7 他のエラーが表示されて、プリンタが停止した。(動かない)	つめかえによるものではなく、本体やインクタンクのエラーがトラブルの場合があります。トラブルシューティングの「インクタンクのエラー」、「その他のエラー」を参照して下さい。	→トラブルシューティング